

株式会社 栃木マルヤマ

SDGs宣言

当社は、安全第一をモットーに、ボイラー・水処理のプロとしてお客様の要望に迅速丁寧に応え、SDGsに賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年5月25日
株式会社 栃木マルヤマ
代表取締役 添田 章夫

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



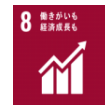
安全衛生



労働災害の防止や、社員の健康維持のために、安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

【具体的な取組】

- 安全衛生マネジメントシステムの推進（リスク評価、目標設定、対策実施など）
- 安全衛生・健康に関する研修の実施（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）
- 安全衛生パトロールの実施



プラスチックおよびゴミ・廃棄物削減



未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- 廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- ペーパーレス化の推進 ●廃棄物の管理体制の強化（廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）



環境配慮型サービス・製品の提供



持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

【具体的な取組】

- 製品・サービスで、環境負荷減の実現
- 燃料使用量削減によるCO2排出量削減
- 工程改善等ロス削減による省エネ推進



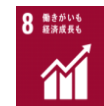
違法行為の防止



従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。

【具体的な取組】

- 規程・方針にあらゆる違法行為を禁ずる旨を定める
- 監査委員会、内部監査担当部署の設置
- ポスターや社内報による普及啓発活動
- 飲酒運転・SNS利用等に関する研修の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。